

百折不撓

県立姫路別所高等学校野球部

野球部通信
No.4
2021.7.5
文責
監督：渡会雄士
題揮毫
本校芸術家書道
上月通歳先生

心で野球を！！

たった一人の3年生の最後の夏がスタートします。チーム全員が「勝利」に向かって貪欲に、泥臭く、全力でプレーしてください。勝ちたいという想いをプレーで、声で、表現してください。新チームになってから、いろいろなことがありました。たくさん怒られたと思います。それでも辞めずに頑張った3年生に、チーム全員で「勝利」をプレゼントしましょう。部活禁止期間もあり、なかなかチームとして活動できない中でしたが、何とか勝負できるチームに仕上がったと思います。心を一つに戦えば必ず勝てます。私はアツいプレーが大好きです。時に勝ちたいという想いがプレーに現れるときがあります。気持ちを、心を前面に出したプレーをしてほしいと思います。心で野球するとは、勇敢に、どんな状況でも粘り強く、最後まで諦めずプレーすることであり、個人だけでなく、チーム全員でそれを実践することでとてつもなく大きな力を発揮することができます。私はこれまで何度もその奇跡を体験してきましたし、その想いに飲み込まれた経験もあります。月並な言葉ですが、最後は「どれだけ勝ちたいと思っているか」で決まります。この一年間で苦しかったこと、成長したこと、楽しかったこと、嬉しかったことを心に刻み、とにかく「チームのために」行動してください。

私はチームが完成した状態で大会に臨んでいるとは思っていません。成長度合い未知数のチームです。大会の緊張感の中で、練習の成果を発揮できると自分のプレーヤーとしてのレベルが格段に上がります。チームとしての成功体験を積み重ねることができれば、勢いのある集団になれます。大会の中で成長する自分たちを楽しみにしておいてください。

初戦の相手は伊丹西高校に決定しました。昨年秋以来の単独での出場。今回は助っ人ではなく全員正部員での出場となります。まずは、野球ができることに感謝してプレーしましょう。昨年の44回生チームは独自大会こそ開かれましたが、選手権が中止となり、何とも言えない喪失感がありました。しかし今年は、制限がある中ではありますが、有観客で試合を行うことができます。いつも応援して下さる保護者の皆様、クラスメイト、担任・学年・学校の先生方、チームメイト、君たちを取り巻くすべてのことに感謝してプレーしましょう。